

## 美用地区「集落営農ビジョン」

作成日：平成22年 8月 1日

修正日：平成 年 月 日

市町村名	江府町	組織名	美用営農組合
1 地区の範囲 日野郡江府町大字美用地区（美用・小原・栗尾集落）			
2 地区の概要			
水田面積	55.576 ha		
主な水田栽培作物	水稲、白ねぎ、トマト、キャベツ		
農家数	47 戸		
認定農業者数	2 経営体		
地域水田農業ビジョンの担い手数	4 経営体		
3 組織化の目標（設立時期の目標は、事業実施年度内とする。） ・ 設立時期（規約等の制定日）【平成22年 8月 1日】			
	組織形態（該当形態に○）	加入農家数	
【現状】前年度実績 （平成21年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>未組織</u></li> <li>・ 共同利用型</li> <li>・ 作業受託型</li> <li>・ 協業経営型</li> </ul>	0 戸	
【目標】事業開始翌年度 （平成23年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共同利用型</li> <li>・ <u>作業受託型</u></li> <li>・ 協業経営型</li> </ul>	45 戸	
4 集積率（経営、機械の共同利用及び作業受託）の目標			
項 目	【現状】	【目標】	
集 積 面 積 ①	0 ha	31.231 ha	
うち経営及び作業受託 ②	0 ha	31.231 ha	
対象水田面積 A	0 ha	53.507 ha	
集 積 率 ①/A	0% ※③	58.4%	
うち経営及び作業受託 ②/A	0% ※④	58.4%	
注1) ※③の集積率の目標は採択要件。50%超が必要。 2) ※④の作業受託による集積率の目標が、50%超の場合は事業費上限10,000千円（新設組織の場合は事業費上限20,000千円）、50%以下の場合は事業費上限5,000千円。 3) 集積面積の詳細は、別表「集積目標（実績）一覧」により作成。			

## I 集落営農に対する基本方針(自由に記載)

【集落農業の現状と課題及び課題を解決するための対応方針】	
1	<p>担い手の明確化及び水田利用集積目標</p> <p>美用地区内の美用集落、小原集落では水稻基幹作業の受託を行う「美用・小原生産組合」を平成13年に立ち上げ活動を行ってきた。 しかしながら、農家の高齢化と担い手不足が進行し水稻基幹作業の受託だけでは、地区の水田営農活動の維持が困難となってきた。 また、当地区には認定農業者が2経営体あるが、一つは専業大規模酪農で、もう一つは雨除けハウストマト+和牛繁殖+水稻の複合経営であり余力がない。 このため、新たに栗尾集落を取り込み、美用地区が一本化した組織「美用営農組合」を設立する。 この組織は水稻基幹作業の受託のほかに組合員農家の要望に応じて水稻全作業の受託も行う方法で地域営農活動の維持を図っていくものである。</p>
2	<p>水田作付計画、生産調整の方針・具体策</p> <p>水稻についてはコシヒカリの栽培面積が90%以上を占めているが、販売価格で他の品種と比較して有利であるため品種転換は難しい。 生産調整については、戸別所得補償モデル対策に加入し数量目標の達成に取り組むものである。</p>
3	<p>農業用機械施設の効率利用</p> <p>平成22年度中にコンバイン1台、乗用田植機1台、乾燥機1台を導入し水稻作業受託体制を整備する。また、基幹作業の受託だけでは営農の継続が困難になる高齢農家の増加に対応するため全作業受託の体制作りも行う。 個人及び数戸で共同利用している耐用年数未経過の機械については当面現状維持とするが、機械持込オペレーターとして営農組合での利用を推進するとともに、今後の個人購入はしないことを申し合わせる。 また、乾燥機については従来から個人販売等で顧客を持っている生産者があり、取引先からの要望量に個人では対応できないことから、組織として対応するために必要となる。 このほかにも、タカヤマモチ等の餅米で1.5haの栽培実績があるが農協ライスセンターの取扱がないため本乾燥機を利用する。この餅米は地域の女性会「美用レディース」が特産品としている「大山おこわ」の原料になる他、町内旅館の大山おこわ用にも供給が行われており今後一層の販路拡大を目指す。</p>
4	<p>経営多角化の方針・具体策</p> <p>現時点では経営の多角化の予定はない。</p>

## II 農業用機械施設の整備方針

### 1 機械施設の整備計画

機械施設名	規格能力	台数等	金額(円) (税込)	導入予定 年月	本事業による 導入機械に○
自脱型コンバイン	4条	1台	6,646,500	H22.8	○
乾燥機	4,000kg	1台	1,548,750	H22.8	○
乗用田植機	6条	1台	2,304,750	H23.3	○